

事業所名

きつずすてーしょんKanade (児童発達支援)

支援プログラム

作成日

R7

年

2月

1日

法人(事業所)理念		未来へ届け！みんなでつなぐニコッとのWa(輪) ・たくましく生きる力や喜びを持ち自分に自信をもって毎日を送れる心と体を育てたい											
支援方針		・生活習慣(食事・排泄・整理整頓・生活リズム)や人と人との関わり方(他者への関心、気持ちの切り替え、距離感)を学び育てます ・利用者の幸せのため心の寄り添った支援を実施します ・体を動かすことで体と脳の発達を促し、子どもたちの成長に必要な生きる力の土台作りをします											
営業時間		10	時	0	分から	16	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	※一定条件あり
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・食事、排泄、整理整頓、身だしなみ、挨拶、生活リズムなど生活習慣が身につくようにします ・出来たときには一緒に喜び、苦手なことは一緒に取組み本人の自信につなげていきます ・医療的ケア(胃ろう、酸素、呼吸器、排泄管理、吸入吸引、与薬など)を実施し安全に過ごせるよう支援します											
	運動・感覚	・身体が適切に動かせるよう室内ではサーキット、手遊び、ふれあい体操・立位訓練、四肢ストレッチなどのリハビリ。屋外では季節を感じながらの散歩を中心に楽しく思い切り身体が動かせるよう支援します ・感覚統合を身につけるため触覚(粘土・スライム)、聴覚(楽器・音楽)、視覚(絵本・イラスト)などを楽しんで使えるよう支援します ・スモールステップで「自分でできた」を積み重ねます(リズム遊び、ボール遊び、トンネルくぐりなど)											
	認知・行動	・絵・写真カードを見てその名前を一字ずつ丁寧に発音してもらいます ・本人の好きなこと得意なことから自信を持ったり発展できるよう支援します											
	言語 コミュニケーション	・様々な食事方法(胃ろうなど)の子どもたちも食事の輪をみんなで囲み楽しい雰囲気です ・必要な時は気持ちの代弁をして友達とのかけはしをして、子ども同士の交流や活動が楽しめるよう支援します ・スタッフや友達と沢山かかわりをもたせ人への興味や関心が膨らむようなきっかけ作りを行います ・言葉が出にくい児童に対しては好きなものを一緒に楽しみ、ジェスチャーを付けながら気持ちと言葉を伝え、本人から言葉を引き出します ・ゲームを通し興味関心遊ぶ楽しさを知ってもらいます(電車ごっこ、キャタピラ遊び、くす玉割り、家族の写真入りカード)											
	人間関係 社会性	・順番やルールを集団の中で守れるよう支援します(順番のあるゲーム、散歩、避難訓練) ・ままごとやごっこ遊びで他者との関係を意識し対人関係が築けるよう支援します ・象徴遊び(見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊び)や並行遊び、協同遊びを通して徐々に社会性を促す支援をします											
家族支援		・子育ての悩みや相談事がある場合、保護者と面談や連絡を密にとり対応します。				移行支援		・ライフステージの変化に応じ保育所・学校・行政機関・他事業所と連携し個々の課題を具体的に把握し療育を行います					
地域支援・地域連携		・月に1度子ども食堂を実施。地域の人にカレーを配ったりイベントを一緒にしたり交流をしています ・保育所、学校、行政、他事業所と連携し個々の課題を把握し療育につなげています				職員の質の向上		・事業所内、外の勉強会 ・事業所内、外の研修					
主な行事等		・子ども食堂(毎月)・プール活動・餅つき・季節行事・節分行事・ハロウィン行事・クリスマス行事・バレンタイン行事・ひな祭り行事 ・避難訓練											